

令和4年度（令和3年度対象事業）

教育に関する事務の管理及び執行  
の状況の点検及び評価報告書

令和4年8月

藍住町教育委員会

## はじめに

教育基本法の改正（平成18年12月）を受けて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（地教行法）の一部改正が行われ、平成20年4月から、「教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表しなければならないこと」とされました。

また、点検及び評価を行うにあたっては、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用することとしています。

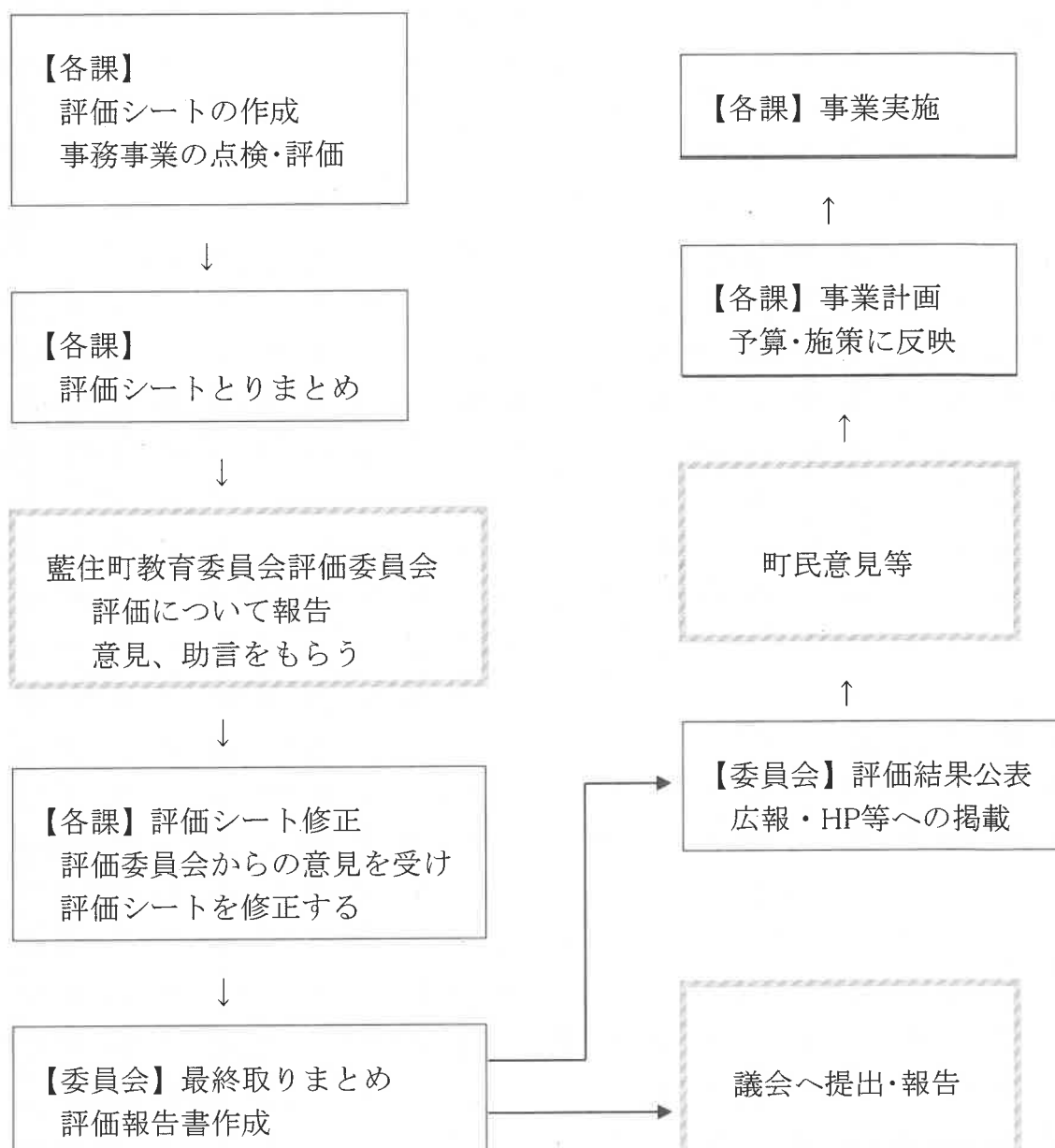
これを受けて、藍住町教育委員会では、事務・事業の点検及び評価を行い、教育行政サービスの資質の向上と効率化の実現、徹底したコスト削減を進めるために、藍住町教育委員会評価システムを導入することにいたしました。この評価システムを十分活用し、事務の再点検・再確認を行うとともに厳しい財政状況における効果的な町民サービスを実現させ、町民のニーズを的確に把握するよう努力していきます。

# 1 藍住町教育委員会評価システムの流れ

評価は各事業について、所管課が評価シートを作成することから始まり、行政内部による評価を行います。この行政内部による評価内容について、町民や学識経験者で構成される「藍住町教育委員会評価委員会」から評価内容の客観性の検証と、改善に対する助言等いただきます。

また、公表により町民の皆さんからいただく意見、要望も参考にし、今後の事業計画に反映していきます。以上のサイクルを毎年繰り返すことで、事業の改善を進め、町民のニーズに沿った教育行政の運営に努めます。

## (1) 評価システムの流れ



## 2 事業の評価

### (1) 評価項目

#### ①必要性

現在の町民のニーズや社会情勢等に照らして、事業の必要性があるかどうか、状況の変化に対応しているかどうかを評価します。

#### ②有効性

施策や運営方針、町で策定した総合計画の目的の実現にどの程度寄与しているかを評価します。

#### ③経済・効率性

事業コストがかかりすぎていないか、最小の経費で最大の効果を発揮しているか、無駄がないかなど、経済性の面から評価します。また、事務作業に無駄がないか、更なる効率化が図れないかを評価します。

#### ④目標達成度

目標の達成状況の評価します。併せて、目標の設定水準が適切かどうかも検討します。

### ◎総合評価

事業の各評価項目を勘案し、総合的に評価をおこないます。

#### 総合評価のランク

A	優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果が殆ど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

### (2) 判定説明及び考察

各評価項目の評価結果の総括や、今後の課題や抱えている問題などについて、事業全体の視点から促えた総合的なコメントを記入する。特に課題や問題点が明確になるよう留意します。

### (3) 事業の方向性

上記の評価結果を踏まえて、今後どのように事業を進めるかを選択する。

### 3 評価結果の公表

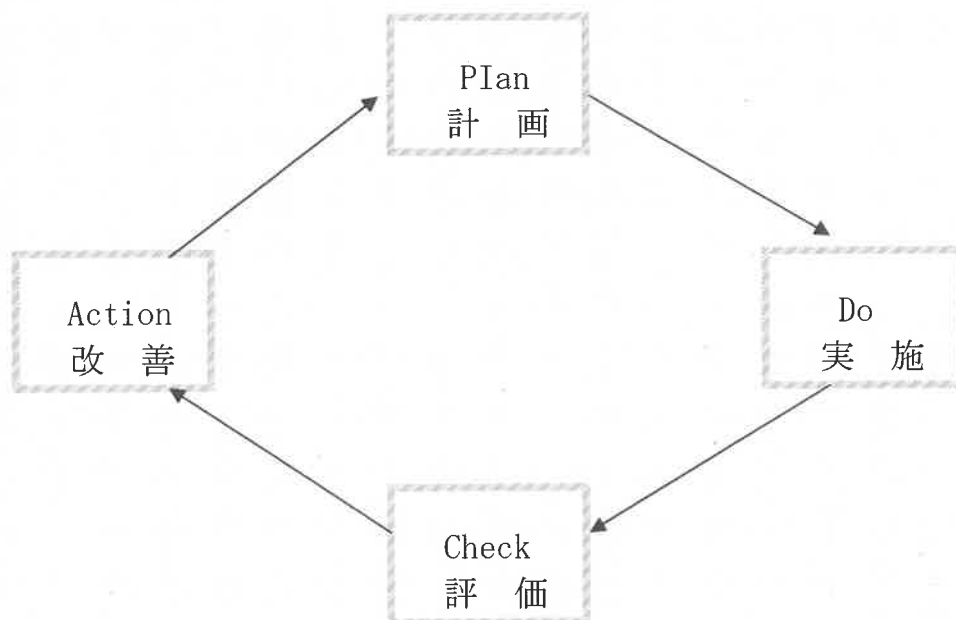
公表に際しては、各課の評価シートを基に総括のページを取りまとめ評価報告書を作成し、議会へ報告します。また、各評価シートはホームページに掲載し、町民からの意見も広く聴取します。

### 4 PDCAサイクルの確立に向けて

教育委員会制度は、首長から独立した合議制の教育委員会が決定する教育行政に関する基本方針のもと、教育長及び事務局が広範かつ専門的な具体的な教育行政を執行するものです。

これまでも、施策や事業を「計画 (Plan)」するときには、必要な検討を行い「実施 (Do)」してきましたが、町民生活を取り巻く環境も大きく変化し、町教育行政に対する町民ニーズも多様化・複雑化する中で、既存の施策や事業の効果が現時点でも十分に表れているか、町民の役に立ち町民満足度を高めているかなどを、その成果を検証して「評価 (Check)」し、着実に「改善 (Action)」していかなければなりません。

予算や人員など経営資源の配分、施策や事業の選択と重点化などの判断を行う上でも、行政評価の成果を十分活用し、改革・改善を進めていくことが望まれます。



## 教育委員会の活動状況

### 1 教育委員会の会議等開催状況

◎ 毎月1回定例会を開催し、必要に応じて臨時会を開催した。

#### (1) 令和3年度の会議開催状況

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
定例会教育委員会	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
臨時教育委員会												1	1
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13

### 2 その他の活動

#### (1) 行事・研修会等への参加

- 4月 1日 教職員着任式（新規採用教員のみ） 町教育委員会
- 4月 5日 徳島県・市町村教委教育行政連絡協議会 県立総合教育センター
- 4月 9日 町内小学校・中学校入学式 各小中学校
- 4月12日 町内幼稚園入園式 各幼稚園
- 4月 徳島県市町村教育委員会連合会定期総会  
並びに研修会（書面開催・書面決議）
- 5月26日 学校（園）長との意見交換会 町教育委員会
- 5月 板野郡町教育委員会連絡協議会総会  
（書面開催・書面決議）
- 6月24日 藍住西幼・西小学校訪問 西幼稚園・西小学校
- 7月13日 藍住東中学校訪問 東中学校
- 8月 5日 藍住町総合教育会議 町教育委員会
- 9月28日 藍住南幼・南小学校訪問 南幼稚園・南小学校
- 10月28日 藍住北幼・北小学校訪問 北幼稚園・北小学校
- 11月 4日 令和3年度徳島県・市町村教育委員会  
教育委員等研修会 県立総合教育センター
- 11月18日 教育委員会視察研修 勝瑞事務所
- 12月 9日 藍住中学校訪問 藍住中学校

- |         |               |            |
|---------|---------------|------------|
| ○ 1月 8日 | 令和3年成人式       | 藍住町総合文化ホール |
| ○ 1月 9日 | 令和4年成人式       | 藍住町総合文化ホール |
| ○ 1月19日 | 藍住東幼・東小学校訪問   | 東幼稚園・東小学校  |
| ○ 2月10日 | 学校（園）長との意見交換会 | 町教育委員会     |
| ○ 3月11日 | 町内中学校卒業式      | 各中学校       |
| ○ 3月17日 | 町内小学校卒業式      | 各小学校       |
| ○ 3月18日 | 町内幼稚園修了式      | 各幼稚園       |
| ○ 3月24日 | 教職員離任式        | 藍住町総合文化ホール |

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

## 教育委員会事業の評価について

この事業評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により実施するものです。

- ・各担当者は、添付の事業評価シートの各項目（前年度の内容が入っています。）について、現状を踏まえて内容の見直しを行い、必要な修正を行ってください。
- ・事業コスト、事業実績の令和3年度分を記入して下さい。
- ・総合評価欄のランクは、次のとおりです。
  - A：優れた取り組みが多く、十分成果が上がっている
  - B：優れた取り組みがいくつかあり、成果が上がっている
  - C：成果が十分上がっておらず、改善の余地が多い
  - D：成果が殆ど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

事業番号	事業名	所轄等	評価
1	就学援助事業	学校教育課	B
2	教育支援事業	〃	A
3	幼稚園での預かり保育事業	〃	B
4	不登校児童生徒を対象にする適応指導教室事業	〃	A
5	外国語指導事業	〃	B
6	情報教育機器整備事業	〃	A
7	学校施設環境改善事業	〃	A
8	不審者対策事業	〃	B
9	不審者情報共有システム活用事業	〃	A
10	特色あるあいずみ教育推進事業	〃	A
11	学校給食事業	〃	B
12	生徒指導支援事業	〃	B
13	特別支援事業	〃	A
14	藍住町中学生海外派遣事業	〃	B
15	青少年健全育成事業	社会教育課	B
16	生涯学習事業	〃	B
17	教養講座事業	〃	B
18	図書館資料の充実事業	〃	B
19	図書館における文化・芸術活動の充実事業	〃	B
20	文化・芸術活動の充実事業（文化ホール）	〃	B
21	人権教育・人権啓発の推進事業	〃	B
22	保健体育事業	〃	B
23	社会体育、施設開放事業	〃	B
24	スポーツ普及活動支援事業	〃	B
25	史跡勝瑞城館跡保存活用事業	〃	B
26	文化資源保存活用推進事業（日本遺産、奥村家住宅、犬伏家住宅）	〃	B



## 事業評価シート

事務事業名	就学援助事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	低所得者福祉の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	1

事業の目的	経済的理由で就学困難な児童・生徒の保護者に対し教育に必要な経費を援助することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、義務教育の円滑な実施に資する。			
事業の内容	生活に困窮していると認められた児童・生徒に対し、学用品費、新入学学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費等の給付金を支給する。			
事業の対象	生活保護法6条第2項に規定する要保護者とこれに準ずる程度に困窮している者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	33,888	30,408	30,332
	うち一般財源等(千円)	33,693	30,390	30,273

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	就学援助費支給額	千円	33,888	30,408	30,332
	就学援助認定児童生徒数	人	404	394	378
	小学校	人	245	230	245
	中学校	人	159	164	133

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input checked="" type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	就学に必要な経費を補助し、保護者等の経済的負担を軽減することで、教育機会均等の保持を図ることができている。 認定児童生徒数に増減はあるが、概ね横ばいであるため、事業の継続が必要である。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

## 事業評価シート

事務事業名	教育支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	特別支援教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第4号
		事業番号	2

事業の目的	関係機関と連携し、適切な教育支援の推進を図る。			
事業の内容	町教育支援委員会を計画的に運営し、関係機関（幼・小・中・県教委・療育機関等）と連携を密にし、適切な教育支援・就学の推進ができるようにする。			
事業の対象	幼稚園児・小学生・中学生			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費（千円）	60	40	51
	うち一般財源等（千円）	60	40	51

	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
事業実績・成果 (指標)	知的発達スクリーニング検査	人	321	358	380
	個別検査（就学指導）	人	29	31	28
	教育支援委員会（審議）	人	54	47	72

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	特別な支援を必要とする幼児・児童・生徒は年々増加、多様化しており、各園・学校では、特別支援教育コーディネーターを中心に、保護者の理解を得られるよう連携を図り、校（園）内委員会が機能していくよう努力するなど、同コーディネーターの役割が重要になっている。教育委員会では、感染症対策のため地域連携協議会を書面開催としたが、ワーキンググループの教職員を中心に、就学支援シートの見直しを行い、教育支援や子どもの将来を見据えた適切な就学に向け努力した。専門的知識を有する教育支援委員及び調査員の増員など、今後も教育支援の推進を継続する必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

## 事業評価シート

事務事業名	幼稚園での預かり保育事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	幼児教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	3

事業の目的	保護者が、安心して子どもを通園させ、子育てと仕事が両立できるような支援をする。			
事業の内容	幼稚園での通常保育終了後や長期休業日等に、保育に欠ける幼児を幼稚園で預かり保育をする。			
事業の対象	幼稚園児			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	14,940	7,584	11,038
	うち一般財源等(千円)	14,940	7,584	11,038

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	平常日預かり保育参加者	人	482(71.8%)	532(78.0%)	521(83.8%)
	土曜日預かり保育参加者	人	83	86	58

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	幼児教育・保育の無償化に伴い、預かり保育参加者の割合はますます増加傾向にあり、特別な支援を必要とする園児の参加も増加している。各園では、預かり保育の充実に向け、指導計画の作成や日々の保育の見直しなど、努力をしているところである。また、預かり保育時間が午後7時までとなり、家庭で過ごす時間が少なくなったことで、幼児の心身への負担が増加しないよう、心の安定を図り、さらに安全面や家庭との連携等に配慮した保育活動が求められている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

## 事業評価シート

事務事業名	不登校児童生徒を対象にする適応指導教室事業	担当課名	学校教育課
総合計画の主要施策名	教育体制の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	4

事業の目的	不登校児童生徒の相談相手になり、集団生活への適応指導及び体験活動・学習活動を通して心の安定を図り、自立心や社会性を育成する。			
事業の内容	独立施設の適応指導教室を、子どもたちの「心の居場所」や「学力確保の場」の拠点として、家庭・学校・専門機関と連携を図り、再び学校へ登校するための支援をする。			
事業の対象	藍住町内の不登校児童・生徒			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	44,050	2,249	6,194
	うち一般財源等(千円)	44,050	2,249	6,194

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	適応指導教室 教育相談員	人	3	3	3
	地域ボランティア(キャロツ子学級支援員)	人	(無償) 12	(無償) 10	(無償) 9
	不登校(年間30日以上)児童生徒数	人	52	56	52
	うち 年度末在宅不登校児童生徒数	人	17	25	30

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明及び考察	新型コロナウイルス感染症の影響も有り、令和2年度には不登校及び在宅不登校児童生徒数が増加していたが、学校・キャロツ子学級・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー・教育委員会が連携し、児童生徒が学校へ復帰できるよう生徒及び保護者への面談や家庭訪問等を行い、不登校児童数は減少した。また、元教員や現役の塾講師、農業体験活動の支援ができる人といった熱心な地域ボランティアの力もあり、適応指導教室(キャロツ子学級)での活動は一層充実している。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

## 事業評価シート

事務事業名	外国語指導事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	5

事業の目的	外国人指導助手の招へいにより、国際化時代に対応できる人材の育成に努める。			
事業の内容	各幼・小・中学校及びキャロツ子学級へ外国語指導助手の派遣と、町民への英会話教室の実施			
事業の対象	幼児・児童生徒・全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	11,204	10,850	10,850
	うち一般財源等(千円)	11,204	10,850	10,850

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	小学校勤務	勤務日	各校1日/週	各校1日/週	各校1日/週
	中学校勤務	勤務日	各校4日/隔週	各校4日/隔週	各校4日/隔週
	幼稚園勤務	勤務日	各園半日/4週	各園半日/4週	各園半日/4週
	町民英会話講座		昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30	昼間14:00~15:30 夜間19:00~20:30

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	外国語指導助手による授業等を通じ、英語に触れ、国際的な関心や興味をもつことができている。また、小学校の外国語活動必修化など、英語教育の機運が高まっており、より一層、英語に慣れ親しんでいくことができるように取り組んでいく必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	情報教育機器整備事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第7号
		事業番号	6

事業の目的	ICT教育に必要な設備の整備充実を図る。			
事業の内容	校務用コンピュータ、無線LAN、一人一台端末、電子機器(電子黒板、デジタルカメラ等)の整備・保守			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	17,196	193,185	308,248
	うち一般財源等(千円)	17,196	151,387	214,108

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	教育用コンピュータ関係事業費	千円	4,205	6,003	277,856
	教育用コンピュータ端末更新台数	台	0	96	3,324
	校務用コンピュータ関係事業費	千円	12,991	12,725	2,925
	校務用コンピュータ端末更新台数	台	0	12	30
	電子黒板整備関係事業費	千円	0	0	27,467
	電子黒板整備台数	台	0	0	47

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input checked="" type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		

判定説明 及び考察	<p>学校教育におけるICT化について、GIGAスクール構想に基づき一人一台端末及び全教室への電子黒板の導入を推進している。本年度は、生徒全員分の端末を整備し、中学校においては1年生の教室、小学校においては高学年の教室に電子黒板を設置した。</p> <p>機器更新や通信回線の向上、タブレットの持ち帰り対応など、さらなる環境改善を行う必要があり、相応のコストを要するが、児童生徒が時代に即したICT教育に触れることができるよう、一定の水準を確保し続けなければならない。来年度は、引き続き電子黒板の整備工事を実施し、全教室設置完了を目指す。</p>		
--------------	---	--	--

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

## 事業評価シート

事務事業名	学校施設環境改善事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第7号
		事業番号	7

事業の目的	老朽化した学校施設の改修を、「藍住町学校施設長寿命化計画」に基づき行い、将来にわたり安全安心な教育環境の確保に努める。			
事業の内容	長寿命化、老朽施設の改修工事を実施			
事業の対象	北幼・南幼・西幼・東幼・北小・南小・西小・東小・藍中・東中			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	97,514	65,272	539,090
	うち一般財源等(千円)	63,214	65,272	416,021

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	幼稚園のトイレ数	棟	25	26	26
	上記のうちトイレ改修済	棟	0	4	4
	小中学校のトイレ数	棟	84	84	84
	上記のうちトイレ改修済	棟	15	17	46
	トイレ改修済率	%	13.7	19.1	45.5
	大規模改修(1,000万円以上)しゅん工件数	件	4	3	16

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		

判定説明 及び考察	<p>本年度、「藍住町学校施設長寿命化計画」を作成した。特別教室への空調設備については本年度完了し、小学校校舎のトイレの乾式床化・洋式化については概ね完了した。来年度以降は中学校のトイレ改修に着手し、屋外トイレについても改修を検討する。</p> <p>今後も引き続き「藍住町学校施設長寿命化計画」に基づき、計画的に老朽化、長寿命化対策を推進し、施設整備をする必要がある。</p>		
--------------	---	--	--

事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

## 事業評価シート

事務事業名	不審者対策事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育環境の充実	根拠法令	地教行法第21条第9号
		事業番号	8

事業の目的	子どもたちを不審者から守り、安全な学校生活を送ることを目的とする。			
事業の内容	防犯カメラ・フェンス整備、児童下校時見守り活動			
事業の対象	各幼・小・中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	1,206	1,098	2,845
	うち一般財源等(千円)	1,206	1,082	2,826

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	藍住北小学校 防犯カメラ台数	台	7	7	7
	藍住南小学校 防犯カメラ台数	台	8	8	8
	藍住西小学校 防犯カメラ台数	台	6	6	6
	藍住東小学校 防犯カメラ台数	台	5	5	5
	藍住中学校 防犯カメラ台数	台	35	35	35
	藍住東中学校 防犯カメラ台数	台	16	16	16
	藍住東幼稚園 防犯カメラ設置工事	千円			1,727
	児童下校時見守り事業	千円	1,066	1,000	1,011

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	校内の安全のためには外からの不審者の侵入を察知することが重要で、防犯カメラ等の設置により不審者の侵入や悪質ないたずらの抑止効果が表れている。また、地域住民有志による児童下校時見守り活動は、防犯・交通安全効果のほか日常の声かけを通じて児童と地域住民の交流につながり、教育的効果ももたらしている。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	



## 事業評価シート

事務事業名	不審者情報共有システム活用事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	情報共有システムの整備と活用	根拠法令	地教行法第21条第9号
		事業番号	9

事業の目的	不審者情報等を有効かつ迅速に発信し、子どもの安全を守る。			
事業の内容	情報共有システムを構築し、不審者情報・学校行事等を園児・児童・生徒の保護者に周知する。			
事業の対象	町内園児・児童・生徒の保護者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	262	262	264
	うち一般財源等(千円)	262	262	264

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	園児保護者(概数)	人	656	624	616
	児童保護者(概数)	人	2,126	2,107	2,104
	生徒保護者(概数)	人	1,012	1,032	1,033
	合 計	人	3,794	3,763	3,753

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	文書による伝達方法では、保護者に伝わるまでに1日以上経過してしまうが、メールによる配信でリアルタイムに情報提供でき、子どもの安全確保に有効であった。少数ながら未登録の保護者がいるため、全保護者に登録してもらえよう周知に努める必要がある。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	特色あるあいずみ教育推進事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	10

事業の目的	学校と地域の良好な関係を構築し、特色ある学校づくりを目指し、次代を切りひらく児童・生徒を育成する。			
事業の内容	地域の方や専門的知識・技能の保有者を講師に迎え、阿波踊り・藍染・水辺の環境・農業体験など地域に根ざした幅広い学習活動の実施			
事業の対象	藍住北小学校・藍住南小学校・藍住西小学校・藍住東小学校・藍住中学校・藍住東中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	1,773	1,524	1,842
	うち一般財源等(千円)	1,773	1,524	1,842

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	藍住北小学校・特色活動事業費	千円	314	173	385
	藍住南小学校・特色活動事業費	千円	434	428	433
	藍住西小学校・特色活動事業費	千円	363	363	362
	藍住東小学校・特色活動事業費	千円	432	345	432
	藍住中学校・特色活動事業費	千円	125	110	125
	藍住東中学校・特色活動事業費	千円	105	105	105

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		

判定説明 及び考察	各学校が策定した事業計画に基づき予算を配分し、学校が主体的に取り組めるようにしている。 小学校については、体験授業の外部講師依頼のほか、特別活動から発展して藍染め作品製作や阿波踊り、ファンファーレバンドなど、各校が継続して取り組んでいる特色を生かした教育活動が展開できている。中学校については、小学校ほどの特色ある活動に至らないが、主に外部講師依頼などで部活動の推進を図っている。ただし、令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響により一部の事業が縮小となった。		
--------------	---	--	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

## 事業評価シート

事務事業名	学校給食事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育内容の充実	根拠法令	地教行法第21条第11号
		事業番号	11

事業の目的	学校給食の施設整備と充実を図り、健全な心身を養うための安全でおいしい給食運営を図ることを目的とする。			
事業の内容	学校給食の調理			
事業の対象	幼・小・中学校児童生徒			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	194,450	202,646	216,196
	うち一般財源等(千円)	0	0	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	町内産米の給食への使用量	K g	41,200	40,630	41,240
	町内産野菜の購入金額	千円	4,079	6,576	6,675
	「食育の日」の実施日数	日	8	7	11

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input checked="" type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input checked="" type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	地産地消に取り組み、地元産の食材を多く使用するなど、食の安全に考慮した。郷土料理や季節行事を献立に取り入れるなどの工夫をしている。また、国の無償提供事業により、県産牛肉及び県産ハモ天ぷら等を給食に活用した。今後も安全でおいしい給食運営に努めていく。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

## 事業評価シート

事務事業名	生徒指導支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	12

事業の目的	いじめ、暴力行為などの問題行動に対応し学校が抱える課題に係る未然防止、早期発見の対応			
事業の内容	青少年対策監・学校支援員を1名ずつ配置し、教職員と連携して問題行動を起こす生徒への指導・助言や町内巡回を行う。青少年対策監は警察官経験者を起用しており、警察署や児童相談所との調整連絡役を担当する。一方、予防教育を学校で実践することにより、子どもの問題行動を未然に防ぐ取組を行っている。			
事業の対象	町内幼稚園・小中学校			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	1,530	1,530	1,030
	うち一般財源等(千円)	1,530	1,530	1,030

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	暴力行為発生件数	件	25	10	20
	いじめ認知件数	件	97	40	44
	不登校児童生徒数	人	52	56	52
	出席停止措置数(延べ人数)	人	0	0	0

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	本町の児童生徒はかつてのような生徒指導上の非行も減少したように思えたが、令和3年度は再び増加している状況にある。不登校やいじめ、ゲーム依存、SNSの不適切な使用など一部に新しい問題が起きている。現在、子どもたちの自己肯定感を高めることで、問題行動を減少させ、望ましい行動を増やすことを目指し、ポジティブな行動支援(SWPBS)の取り組むべく各校で研修を進めている。			
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	特別支援事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	教育体制の充実	根拠法令	地教行法第21条第5号
		事業番号	13

事業の目的	各学校の特別支援学級の円滑な運営及び幼稚園における支援体制の充実			
事業の内容	各学校の支援学級に町雇用支援員を配置、幼稚園には加配職員を配置し、きめ細やかな支援をする。			
事業の対象	幼稚園・小学校・中学校における特別支援を必要とする園児・児童・生徒			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	56,068	67,462	75,375
	うち一般財源等(千円)	56,068	67,462	75,375

事業実績・成果 (指標)	名称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
		特別支援教育支援員の配置 小中学校計7名	千円	12,755	13,435
	特別支援加配職員の配置 各 幼稚園計23名(実績額は、 会計年度任用職員分のみ計上)	千円	43,313	54,027	59,126
	(年度により特別支援を必要とする 園児、児童が増減するため職員も増 減し決算額も変動する)				

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている
------	---	----------------------

判定説明 及び考察	特別な支援を必要とする園児・児童・生徒が年々増加し、支援員、加配職員の役割が重要になっている。教育委員会でも支援員、加配職員を対象に、一人一人の子どもに適切な指導を行うための研修会等を実施し、スキルアップを図っているところであるが、十分な研修時間の確保が困難な状況もある。引き続き支援員、加配職員を各学校(園)に配置し、更に充実した特別支援教育の体制を整えていくことに努めたい。		
--------------	---	--	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

## 事業評価シート

事務事業名	藍住町中学生海外派遣事業	担当課名	学校教育課
総合計画の 主要施策名	中学生の英語教育の充実	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	14

事業の目的	藍住町の将来を担う中学生を海外に派遣し、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成することを目的とする。			
事業の内容	藍住中学校・藍住東中学校の2年生を海外に派遣することによって、外国の生活、習慣、文化、考え方の違い等を体験することによって、国際感覚の基礎を培うとともに、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成する。			
事業の対象	藍住中学校・藍住東中学校の2年生			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	5,980	0	0
	うち一般財源等(千円)			

事業実績・成果 (指標)	名 称	単 位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	藍住町中学生海外派遣事業	人	12	0	0

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input checked="" type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	事業効果は、十分あるが、本年度は事業中止とした。		
判定説明及び考察	中学生が海外でホームステイを体験することにより、外国の生活、習慣、文化、考え方の多様性など、国際的な視野を持って活躍できる人材を育成する必要がある。また、帰国後には文化祭にて全校生徒の前で報告会を開催し、大勢の前で話すなど普段はできない体験をしている。ただし、令和3年度以降についても、令和2年度と同様、新型コロナウイルス感染症の蔓延により事業を中止とした。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	青少年健全育成事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	青少年の健全育成	根拠法令	地教行法第21条第12号
		事業番号	15

事業の目的	青少年が、様々な悩みや葛藤を経験しながら、自己を確立し、社会的に自立した大人に成長していけるよう、藍住町青少年健全育成会議や青少年相談室などを中心に、健全育成事業を推進する。			
事業の内容	藍住町青少年健全育成会議などを中心に、学校、関係団体が連携し、街頭補導の実施や、健全育成のための講演会、広報活動を実施する。また、青少年関係団体の支援を行う。			
事業の対象	町内の幼・小・中学生			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	9,692	6,554	1,030
	うち一般財源等(千円)	9,659	6,521	997

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	青少年健全育成会議補助金	千円	300	0	219
	板野西部青少年補導センター 負担金	千円	7,975	6,012	0
	青少年相談室	千円	535	137	159

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	---	------------------------

判定説明 及び考察	<p>青少年健全育成事業として藍住町PTA連合会主宰の「藍住町家庭教育7箇条」と「携帯・スマホ等の安心・安全・適正使用宣言」を掲載したクリアファイルを町内小・中新入生に配布し啓発を行っている。また、悩み多い青少年のために身近な相談窓口設置の必要性を感じ、令和元年度から藍住町青少年相談室を設置して相談体制を強化、学校や関係機関と連携を深め、対応に当たっている。また、町内のコンビニエンスストア、ビデオショップ等への立入調査を実施し、青少年健全育成条例の認識の有無を再確認、青少年健全育成に向けての取組を依頼した。</p> <p>SNSなどを利用したトラブルや被害、不登校児童、児童虐待の対応など相談件数が増加していることなどから、今後も学校、関係部署・機関と連携した活動が重要である。</p>
--------------	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

事業評価シート

事務事業名	生涯学習事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実	根拠法令	地教行法第21条第12号
		事業番号	16

事業の目的	民間指導者や生涯学習ボランティアの発掘・育成に努めるとともに、ニーズに応じた生涯学習活動の支援や町民の学習成果を社会に還元する機会や場所を提供することを目的とする。			
事業の内容	生涯学習活動の機会や場所の提供をすることにより、支援の充実を図る			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	844	0	0
	うち一般財源等(千円)	844	0	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	こどもフェスティバル・春行事	回/人	1/900	0	1/0(無観客開催)
	アライブフェスティバル・秋行事	回/人	1/300	0	0
	読書講演	回/人	1/250	0	0
	ブックスタート	人	198	208	235
	図書館利用者カード登録者数	人	19,066	19,367	19,856

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	---	------------------------

判定説明 及び考察	近年、地域住民のコミュニケーション不足により、近隣の希薄化が進む中で、親子の触れ合いや、異年齢の交わり、ボランティアの活躍の場を提供している行事には定評があり、今後も継続していくことが期待されるが、令和3年度においても新型コロナウイルス感染症の影響によりほとんど活動ができなかった。今後においては、コロナ禍における活動内容の見直し、従来からの問題である指導者の高齢化による後継者不足などを解決する必要がある。 また、読書活動については、各幼稚園、小学校での取り組みはできているが、実行委員会としての活動が低迷しているため、ボランティアグループの支援等、活動を行っていく必要がある。
--------------	---

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------



事業評価シート

事務事業名	教養講座事業	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	生涯学習の充実	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	17	
事業の目的	知識や技能の習得する場を提供することにより、町民の生きがいをづくりを支援する。			
事業の内容	生涯学習の機会と内容の充実			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	1,961	670	2,979
	うち一般財源等(千円)	1,961	670	2,979

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	民謡講座	延べ人数	249	112	
絵手紙	延べ人数	175	59	6	
陶芸	延べ人数	295		236	
文化等	延べ人数	83		81	
中国語	延べ人数	80			
生け花	延べ人数	222	109	293	
英会話講座	延べ人数	717	292	665	
トールペイント	延べ人数	192	119	254	
藍住町歴史文化講座	延べ人数				
ポーセラーツ	延べ人数	138	101	172	
フラダンス	延べ人数	444	165	445	
オカリナ	延べ人数	305	143	334	
筆ペン	延べ人数	423	138	269	
俳句	延べ人数			74	

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)	<input type="checkbox"/> 十分できている			
	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	生涯学習の場であることを踏まえ、幅広い講座の開設に努めた。新型コロナウイルス感染症が収束しない中、講座の定員を考慮しながら実施した。令和3年度から陶芸講座の場所を変更したこと、陶芸窯が故障していたため新たに購入したことから事業費の大幅な増額となった。 当該講座で学んだことを講座外での継続的な活動につなげている方も多く、町民の学習の契機となっていることが伺える。今後も町民のニーズに応じた講座の開設に努める。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める

事業評価シート

事務事業名	図書館資料の充実事業		担当課名	図書館	
総合計画の 主要施策名	生涯学習施設・設備の充実		根拠法令	地教法第21条第19号	
			事業番号	18	
事業の目的	町民の読書に対する支援・調査研究に対する支援				
事業の内容	図書館資料の充実				
事業の対象	全町民				
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)		5,916	7,100	6,001
	うち一般財源等(千円)		5,916	7,100	6,001
事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	図書購入	冊	3,289	3,625	3,642
	蔵書冊数	冊	152,840	154,570	147,840
	貸出冊数	冊	188,517	159,454	173,104
	予約・リクエスト数	冊	5,686	5,893	6,991
	登録者数	人	19,066	19,366	19,856
事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少	
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない	
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新聞や雑誌の閲覧禁止など図書館サービスに制限を設けていたが、10月から再開した。 貸出冊数は回復傾向にあるが、予約・リクエスト数及び登録者数は顕著に増加しており、図書館に対する需要は高いと思われる。 今後も利用者のニーズに応じていける図書館であるべきだと思う。				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する		評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	図書館における文化・芸術活動の充実事業	担当課名	図書館	
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	19	
事業の目的	心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会の拡充			
事業の内容	展示会等優れた文化・芸術に接する場の提供			
事業の対象	全町民			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	123	0	0
	うち一般財源等(千円)	123	0	0

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	各種展示会	回	5	4	5
	各種講座	回	1	0	0
	子ども向け催し	回	3	0	0
	大人向け催し	回	1	1	1
	読書会	回	4	3	3

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、集客的な芸術文化活動は全て中止せざるを得なかった。 読書会や図書の展示といった小規模な文化活動のみ開催できた。 3月から各種団体の作品の展示を再開したところである。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	文化・芸術活動の充実事業（文化ホール）	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	文化・芸術活動の推進	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	20	
事業の目的	町民に心の豊かさやゆとりを実感・体験する機会を創出するとともに、町民一人一人が文化や伝統を尊重する心を育むことができるよう、文化芸術活動を推進する。			
事業の内容	文化芸術活動の推進及び文化・芸術活動団体等の育成			
事業の対象	全町民及び文化愛好家			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費（千円）	11,548	5,900	680
	うち一般財源等（千円）	11,548	5,900	680

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	総合文化ホール自主事業	回/人	6/2,500	12 / 2,331	36 / 5,313
	あいずみ文化祭	人	1,000	新型コロナのため中止	560
	歴史文化講座	回/人	新型コロナのため中止	新型コロナのため中止	新型コロナのため中止

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B		優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	
判定説明 及び考察	令和元年11月に開館した総合文化ホールを文化振興の拠点とし、様々な事業を実施している。令和3年度は座席の制限等の感染症対策を行いながら事業を実施した。学校へ出向くアウトリーチも積極的に行った。一部、感染者急増の際に中止・延期とした事業があった。今後も、様々な公演の開催や文化団体への支援等により、町の文化振興や文化活動の活性化を図っていく必要がある。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	人権教育・人権啓発の推進事業		担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	人権教育・啓発の推進	根拠法令	地教行法第21条第12号	
		事業番号	21	
事業の目的	人権尊重のまちづくりをめざして、ライフサイクルに対応する学習の機会を提供し、指導者の育成・充実を図る。			
事業の内容	藍住町人権教育推進協議会などを中心に、学校・幼稚園・保育所、町内事業所、役場など関係機関が連携しながら、人権教育及び啓発の推進に努める。			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	8,975	2,028	4,611
	うち一般財源等(千円)	8,800	1,858	4,470

事業実績・成果 (指標)	名 称	回/人	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	識字学級	回/人	38/423	34/358	17/188
	人権に関する講演会	回/人	2/750	2/220	1/265
	人権講座	回/人	6/164	4/141	6/219
	職員研修	回/人	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施	総務課 教育委員会で実施

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
判定説明 及び考察	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
事業の方向性	人権問題は遠い誰かの問題ではなく、すぐ身近にある問題であることを、まず理解してもらうため、住民のニーズと今日の人権課題に視点を当てて事業を展開してきたが、令和3年度も一部コロナ禍により活動の縮減を余儀なくされた。全ての人権問題を自分の問題として捉えてもらうため、感染防止対策を講じながら、可能な限り講演、講座等の啓発活動は継続していかなければならないと考える。			
	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	保健体育事業	担当課名	社会教育課
総合計画の主要施策名	町民スポーツの推進とスポーツ交流事業	根拠法令	地教行法第21条第13号
		事業番号	22

事業の目的	町民の生涯学習の一環として町民の健康維持と体力づくりの契機とする。			
事業の内容	「いつでも、どこでも、だれにでもできる」スポーツ・レクリエーションを軸としたスポーツ体験イベント（毎年10月下旬に実施）の実施。パークゴルフ場の運営。			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>（一部事業以外は人件費を除く）</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費（千円）	9,141	7,802	7,656
	うち一般財源等（千円）	9,141	7,802	7,656

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	あいずみファミリースポーツフェスティバル参加者数	人	782	0	0
	パークゴルフ場利用者数	人	13,310	13,494	11,687
	あいずみファミリースポーツフェスティバル事業費	千円	1,397	0	0
	パークゴルフ場管理運営委託費	千円	7,744	7,802	7,656

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか）			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	---	------------------------

判定説明及び考察	<p>スポーツイベントを開催することにより、町民の健康増進や体力向上の支援が行われ交流の機会を設けることができていたが、令和3年度もコロナ禍により開催できなかった。今後はコロナ禍に対応した新しい形でのスポーツイベントの開催を模索していく。</p> <p>子どもから高齢者まで参加でき、無理なく自然体で体力づくりを図ってもらう目的でパークゴルフ場を開設（平成21年10月）し指定管理者により運営している。今後は更なる利用者増のため、指定管理者の企業努力が望まれるところである。</p>
----------	---

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	---------	-----------------

事業評価シート

事務事業名	社会体育、施設開放事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーション施設の整備充実及び管理体制の 充実	根拠法令	地教行法第21条第13号
		事業番号	23

事業の目的	①町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上を支援するとともに、町民の交流機会を創出する。 ②老朽化が進む町民グラウンドの夜間照明施設（照明灯・コンクリート柱）の計画的な更新を行うことにより、利用環境の向上とスポーツ活動の促進を図るとともに、利用者の安全を確保する。			
事業の内容	①地域におけるスポーツの場として、学校体育館、グラウンドの地域開放。 ②令和2年度に町民グラウンドとして夜間開放している南小学校グラウンドの夜間照明をLED化に更新した。今後、古い施設から順次、更新をしていく予定である。令和3年度は西小学校グラウンドの夜間照明施設の更新のための設計委託、令和5年度に工事を予定している。			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>（一部事業以外は 人件費を除く）</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費（千円）	2,915	21,076	2,970
	うち一般財源等（千円）	2,915	21,076	2,970

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	施設利用団体	団体	86	84	64
	藍住西小学校グラウンド照明更新設計業務	千円			2,970
	藍住西小学校グラウンド照明更新工事	千円			0
	藍住西小学校グラウンド照明更新工事施工監理業務	千円			0

事業の評価	必要性（住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか）			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度（計画どおりに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない	
総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている		
判定説明 及び考察	町民の生きがいづくりや健康増進、体力向上のため、スポーツ活動の場所の提供は、今後においても重要と考える。利用環境の向上と適切な施設の開放が出来るよう努める。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	

事業評価シート

事務事業名	スポーツ普及活動支援事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	スポーツ・レクリエーションの支援・指導者の育成	根拠法令	地教行法第21条第13号
		事業番号	24

事業の目的	誰もが気軽に参加できるスポーツの機会の提供			
事業の内容	総合型地域スポーツクラブへの支援、スポーツ協会・スポーツ少年団等の育成・支援			
事業の対象	全町民			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	3,720	2,540	2,720
	うち一般財源等(千円)	3,720	2,540	2,720

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	スポーツ協会	団体	13	13	13
	スポーツクラブ	団体	34	34	31
	スポーツ少年団	団体	22	21	20

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input type="checkbox"/> 増加	<input checked="" type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	---	------------------------

判定説明 及び考察	誰もが気楽に参加できるスポーツのさらなる充実のために、指導者の育成、支援が必要。令和3年度は、感染拡大予防ガイドラインを踏まえながらコロナ禍に対応した形で少しずつ活動を再開することができた。
--------------	---

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------



事業評価シート

事務事業名	史跡勝瑞城館跡保存活用事業	担当課名	社会教育課
総合計画の 主要施策名	史跡勝瑞城館跡の保存活用	根拠法令	地教行法第21条第19号
		事業番号	25

事業の目的	史跡勝瑞城館跡保存活用計画に従い、本町の文化遺産のシンボルである勝瑞城館跡の保存活用を推進する。			
事業の内容	史跡勝瑞城館跡の本質的価値を顕在化し、それを最大限活かした整備・活用を進める。			
事業の対象	全町民及び県内外からの来訪者			
事業コスト <small>(一部事業以外は 人件費を除く)</small>	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	39,732	77,711	32,774
	うち一般財源等(千円)	33,669	68,797	13,988

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	勝瑞城館跡整備事業		遺構整備 事務所・展示室の整備 保存活用計画の策定	遺構整備 事務所・展示室の整備	遺構整備
	企画展示	回	常設	常設	常設
	連続講座・シンポジウム	回/人	3/100 (1回は中止)	中止	4/30
	発掘調査報告書の刊行		報告書の刊行 300部	整理作業の実施	整理作業の実施

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない

総合評価	B	優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている
------	---	------------------------

判定説明 及び考察	勝瑞城館跡について、その保存・整備を図り、町民が歴史文化遺産とふれあい、親しめるよう遺跡の持つ価値を最大限に活用することにより、地域の文化活動の拠点をめざしたい。 活用にあたっては、その本質的価値を広く伝える必要があり、その方法についても考えていく必要がある。		
--------------	---	--	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める
--------	---	-------------	-----------------

### 事業評価シート

事務事業名	文化資源保存活用推進事業 (日本遺産、奥村家住宅、犬伏家住宅)	担当課名	社会教育課	
総合計画の 主要施策名	町内の文化資源の発掘、保存活用の推進	根拠法令	地教法第21条第19号	
		事業番号	26	
事業の目的	顕在化している素材だけでなく、潜在的な地域資源についても整理・評価し、それらを広く有効に活用する。			
事業の内容	文化財の保存及び活用を総合的かつ計画的に行う。			
事業の対象	全町民及び県内外からの来訪者			
事業コスト (一部事業以外は 人件費を除く)	区 分	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
	事業費(千円)	51,338	33,581	26,590
	うち一般財源等(千円)	16,534	8,993	22,367

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績
	日本遺産事業の推進		日本遺産認定 拠点整備事業等を実施	情報発信ツールの製作、人材育成 事業の実施	サポーター会議の実施 普及啓発事業の実施
奥村家住宅の保存整備		東寝床等の修理工事を 実施	南寝床修理工事を実施	西座敷の耐震改修実施 設計、解説板等の改修	
犬伏家住宅の調査整備		調査報告書の刊行 300部	国重要文化財に指定 保存活用計画の検討	保存活用計画の検討	
文化財保存活用地域計画の作成		—	—	文化財保存活用地域計画 の作成に向けた協議の実施	

事業の評価	必要性(住民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 増加	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 減少	<input type="checkbox"/> かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> 概ね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない	<input type="checkbox"/> できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	目標達成度(計画どおりに目標を達成できたか。)			
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> できている	<input type="checkbox"/> あまりできていない	<input type="checkbox"/> できていない
総合評価	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている			
判定説明 及び考察	現在、指定されている文化財等、顕在化している文化遺産のみでなく個人所有の文化財の所在確認や潜在的な文化資源を発掘することにより、総合的に地域資源を活用することが必要である。そのためには、悉皆調査等も必要であり、文化財保存活用地域計画の策定を目指すべきである。			
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	評価委員会 意見	教育委員会評価のとおりと認める	